

## ペットボトルリユース実証実験の素案

## 販売回収に係る実験

## 1. 目的

クローズドシステム（宅配）とオープンシステム（地域店舗）の双方で、デポジット制を利用したリユースペットボトル（水）の販売・回収を行い、以下を検証する。

一度使用したボトルを購入すること、また小売店に返しに来ることに対する消費者の受容性や回収率

事務負担等に対する小売店の意識

回収したボトルの汚損状態

汚染ボトルの検知

洗浄と洗浄後のボトルの状態の検査

コストや環境負荷

## 2. 実験内容

## (1) オープンシステムでの販売・回収

販売店

- ・スーパー数店舗に依頼

販売する品

- ・リターナブル用に作成したボトルに、ミネラルウォーターを入れて販売
- ・2回販売し、2回目については1回目に回収されたボトルを含めて使用

販売方法

- ・リターナブルボトルの実験であること、（2回目については）再使用されたボトルであることをのぼり等により明示し、趣旨やボトルの取扱い・返却方法を理解してもらった上で、販売する。
- ・デポジット又はポイントにより、返却のインセンティブを付与
- ・購入者・非購入者へのアンケートも実施

販売・回収時期

- 一次販売期間（1週間程度 例：9月1日～7日）
- 一次回収期間（1ヶ月半程度 例：9月1日～10月15日）
- 二次販売期間（1週間程度 例：10月24日～30日）
- 二次回収期間（1ヶ月半程度 例10月24日～11月30日）

回収方法

- ・自動回収機を設置。消費者は回収機に使用済みボトルを投入し、レシートを受け取り、レジで精算（又はポイント還元）を受ける。
- ・返却されたボトルは、回収機内の容器に収納し、適宜のタイミングで回収

## (2)クローズドシステムでの販売・回収

### 宅配システム

- ・飲料・食料品等の宅配事業者に依頼

### 販売する品

- ・(1)と同じ

### 販売方法

- ・既に使用されたリターナブルペットボトルである旨を明示して注文をとり、宅配。
- ・同時にアンケートもとる。

### 販売・回収時期(例)

- ・9月販売      10月販売・回収      11月回収

### 回収方法

- ・宅配時に回収(箱入り)。

## (3)洗淨

### 洗淨プラント

- ・洗びん工場の協力を得る。

### 洗淨液

- ・ペットボトル洗淨用に開発された洗淨液を使用

### 洗淨機

- ・洗びん機を活用

### ボトルの検査

- ・洗淨の前後に、すべてのボトルを対象に、電子検知器により汚染物質を検査するとともに、目視等によりボトルの損傷等をチェックし、問題のあるボトルを排除する。
- ・また、洗淨後にも衛生検査を行う。

## (4)使用済みボトルの運搬

- ・オープンの場合は、びん商に運搬を依頼。
- ・クローズドの場合は、基本的にリユースびん回収ルートが活用できる。

## (5)アンケートの実施

### オープン

- ・販売時に、購入者及び非購入者にアンケートをとる。
- ・返却時にも、回収機のところにアンケートを置いておき、記入協力を求める。

### クローズド

- ・アンケートを同封し、記入を求める。

## 消費者の誤用に係る実証実験

### 1. 目的

- ・リターナブルペットボトルを消費者が誤用し、有害な物質を保管した場合の安全性について検証する。

### 2. 実験内容

#### (1)代理汚染物質の選定

- ・消費者がリターナブルペットボトルに入れることが想定される化学物質を選定

#### (2)保管

- ・(1)のペットボトルに入れ、一定期間保管。

#### (3)電子検知器による検知

- ・(2)の保管後のペットボトルについて、電子検知器が検知して除外することができるかどうか実証

#### (4)洗淨

- ・(2)の保管後のボトルを洗淨

#### (5)検査

- ・(4)の洗淨後のボトルについて、汚染物質の残留を検査